

1. 各部局のFDの検討・実施体制を書いてください。(必ずご記入ください) 教育活動等について講演するFD講演会を年4回実施している。 ワークショップ形式により医学教育について涵養するFD-WSを年2回実施している。		
2. 教育改善・教育評価・FDに関する講演会、セミナー、ワークショップ等の開催		
開催日	内容(タイトル)	参加者数
2022年6月6日(月) 17:30~18:30	2022年度 第1回 教育分野FD講演会 ○【シリーズ:Teacher of the Year 2020 受賞講演】 「医化学教室での取り組み」 医化学 及川 大輔 准教授 ○【シリーズ:医学教育実習の新しい形】 「医学生に対するシミュレーション教育の工夫」 SSC 奥 幸子 特任研究員 ○【シリーズ:医学教育実習の新しい形】 「新しい共用試験OSCEについて」 総合医学教育学・IR室 栩野 吉弘 准教授	215人
2022年6月25日(土) 13:00~17:00	第9回 大阪公立大学医学部 FD-WS 13:00 開会「ワークショップとは？」 おしながき スタッフ紹介 13:10 【W1】 教育:困っていること 13:50 【D1】 全体発表 14:10 【W2】 卒業時目標設定&ロードマップ作製 14:55 【D2】 全体発表 15:20 休憩 15:30 【L】 学生評価と学習の種類 15:50 【W3】 学生評価 16:25 【D3】 全体発表 16:45 【D4】 振り返り 16:50 閉会実績証贈呈、集合写真撮影 【W】:グループワーク 【D】:全体討論 【L】:講義 数字は各セッション	44人
2022年9月7日(水) 17:30~18:30	2022年度 第2回 教育分野FD講演会 ○【シリーズ:Teacher of the Year 2020 受賞講演】 「公衆衛生は、地域社会の取り組みを通じて、すべての人々の健康を増進させる科学・技術です。」 公衆衛生学 加瀬 哲男 講師 ○【シリーズ:講義・実習の新しい形】	222人

	<p>「患者講義について：コロナ禍での気づき」 肝胆膵病態内科学 榎本 大 病院教授</p> <p>○【シリーズ：医学教育分野別認証評価】 「教育分野別認証評価って？ -2024年2度目の受審に向けて-」 医学科長・教務委員長・総合医学教育学 首藤 太一教授</p>	
<p>2022年12月3日(土) 13:00~17:00</p>	<p>第9回 大阪公立大学医学部 FD-WS 13:00 開会 「ワークショップとは？」 おしながき スタッフ紹介 13:10 【W1】 教育：困っていること 13:50 【D1】 全体発表 14:10 【W2】 卒業時目標設定&ロードマップ作製 14:55 【D2】 全体発表 15:20 休憩 15:30 【L】 学生評価と学習の種類 15:50 【W3】 学生評価 16:25 【D3】 全体発表 16:45 【D4】 振り返り 16:50 閉会 実績証贈呈、集合写真撮影</p> <p>【W】：グループワーク 【D】：全体討論 【L】：講義 数字は各セッション</p>	32人
<p>2022年12月5日(月) 17:30~18:30</p>	<p>2022年度 第3回 教育分野FD講演会</p> <p>○【シリーズ：Teacher of the Year 2021 受賞講演】 「私が統計家になった理由」 医療統計学 吉田 寿子 准教授</p> <p>○【シリーズ：講義・実習の新しい形】 「簡単！垂直統合型講義の作り方」 整形外科学 橋本 祐介 講師</p> <p>○【シリーズ：医学教育実習の新しい形】 「臨床スターター実習 ～現状と今後の課題～」 総合医学教育学 鎌田 紀子 講師</p>	216人
<p>2023年3月7日(火) 17:30~18:30</p>	<p>2022年度 第4回 教育分野FD講演会</p> <p>○【シリーズ：Teacher of the Year 2021 受賞講演】 「ゆとり第一世代の私が大事にしてきたこと “Be Ambitious and Be Active”」 医化学 清水 康平 助教</p> <p>○【シリーズ：講義・実習の新しい形】 「医学英語論文の読み方の指導あれこれ：M2~M4での取り組み」 産業医学 林 朝茂 教授</p> <p>○「医学教育モデルコアカリキュラム 改定版の要諦」</p>	229人

	総合医学教育学 豊田 宏光 准教授	
3. 教育改善・教育評価・FDに関する会議、委員会等の開催		
会議・委員会名	内容・開催日 (複数回の場合は「第1回(*月*日)～について」 「第2回…」と記載)	委員の人数
4. 上記以外の教育改善・FDに関する取組(但し、成績 GP 分布関連は次項に)		
特になし。		
5. 成績 GP 分布、GPC データの分析に関連する事柄(必ずご記入ください)		
GPC データをカリキュラム評価委員会で開示し、その目的や意義等を説明し、最適化に向けて情報共有を行い、改善について意見交換を行う予定である。		
6. 年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数[実数](必ずご記入ください)		
<ul style="list-style-type: none"> ・年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数 (236)人 ・所属内の専任教員の人数 (254)人 		
7. その他、追記事項		
特になし。		